



## 平成25年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 OBARA GROUP株式会社

コード番号 6877 URL <http://www.obara-g.com/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 小原 康嗣

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 飯高 成美

TEL 046-271-2124

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年9月期第1四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第1四半期	8,178	1.2	1,245	20.1	1,647	45.6	931	51.5
24年9月期第1四半期	8,084	0.3	1,037	△8.0	1,132	2.7	614	△32.8

(注) 包括利益 25年9月期第1四半期 3,156百万円 (216.4%) 24年9月期第1四半期 997百万円 (18.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年9月期第1四半期	47.91	—
24年9月期第1四半期	31.62	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第1四半期	40,228	26,915	63.3
24年9月期	35,103	24,147	65.5

(参考) 自己資本 25年9月期第1四半期 25,466百万円 24年9月期 22,999百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年9月期	—	10.00	—	20.00	30.00
25年9月期	—	—	—	—	—
25年9月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	16,000	4.6	2,000	5.4	2,250	5.5	1,520	31.6	78.22
通期	32,500	0.7	4,000	△10.5	4,300	△6.6	2,780	2.3	143.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年9月期1Q	20,869,380 株	24年9月期	20,869,380 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年9月期1Q	1,438,541 株	24年9月期	1,438,441 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年9月期1Q	19,430,916 株	24年9月期1Q	19,431,049 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手した情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、(添付資料)P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 地域別販売状況	10
(2) 生産、受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年10月1日～平成24年12月31日）における世界経済は、米国における個人消費・生産活動の改善や中国における景気の緩やかな復調が見られたものの、インドを始めとする主要新興国の経済成長の鈍化や欧州地域の不透明な景況感の継続などから、全体として弱含みで推移しました。

我が国経済につきましては、依然として楽観できない状況が続いたものの、個人消費は底堅さを見せたほか、新政権の経済政策への期待感から円相場の水準訂正が進み、株式市場が活発化するなど、明るい兆しが見られました。

このような状況のもと、当社グループと深く関わる自動車業界につきましては、前期に続き、アジア地域での自動車需要の拡大を背景として設備増強が行われるとともに、生産活動についても活発な動きが見られました。一方、同じく当社グループと深く関わるエレクトロニクス業界では、エレクトロニクス製品の総体的な販売軟調を受け、設備投資及び生産活動は、落ち着いた状況が続きました。

当社グループは、このような経営環境に対応するため、各市場動向に応じ、設備品及び消耗品の拡販に努め、ローカルニーズに対応した製品投入を進めるとともに、技術革新・次世代装置など高付加価値製品の開発にも注力してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高81億78百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益12億45百万円（前年同期比20.1%増）、経常利益16億47百万円（前年同期比45.6%増）、四半期純利益9億31百万円（前年同期比51.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①溶接機器関連事業

溶接機器関連事業につきましては、取引先である日系・欧米系・アジア系自動車メーカーにおいて、アジア地域などで積極的な増産投資が行われ、世界各地域の自動車生産は高水準となりました。このような環境の下、当部門として設備品の需要拡大への対応並びに消耗品の拡販に努めたことなどにより、業績は好調に推移しました。

この結果、部門売上高は55億55百万円（前年同期比1.3%増）となり、部門営業利益は10億31百万円（前年同期比3.9%増）となりました。

#### ②平面研磨装置関連事業

平面研磨装置関連事業につきましては、パソコンなど主要エレクトロニクス製品の販売軟調を受け、当部門の取引先であるシリコンウェーハなどのエレクトロニクス関連素材において、設備投資及び生産活動は落ち着いた状況となりました。このような環境の下、当部門として顧客要求に適合した販売深耕を各業界へ図ったことなどにより、売上高は前年同期水準となったものの、利益面では収益率改善となりました。

この結果、部門売上高は26億25百万円（前年同期比0.9%増）、部門営業利益は2億99百万円（前年同期比118.1%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は402億28百万円と、前連結会計年度末に比べて51億24百万円増加しました。現金及び預金が26億40百万円、受取手形及び売掛金が7億7百万円、棚卸資産が11億3百万円、建物及び構築物が3億70百万円、投資有価証券が1億39百万円増加したことなどによります。

負債は、133億12百万円と、前連結会計年度末に比べて23億56百万円増加しました。支払手形及び買掛金が1億14百万円、借入金が11億8百万円、その他負債が12億96百万円増加したことなどによります。

純資産は269億15百万円と、前連結会計年度末に比べて27億68百万円増加しました。利益剰余金が5億42百万円、円安により為替換算調整勘定が18億22百万円、少数株主持分が3億1百万円増加したことなどによります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

アジア地域での業績が好調に推移していることや為替相場が円安に進んだことなどにより、第2四半期累計期間及び通期の業績は、平成24年11月12日に開示した予想を上回る見通しであります。詳細につきましては、平成25年2月6日に開示しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に、当第1四半期連結会計期間より変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,558	11,199
受取手形及び売掛金	9,773	10,481
有価証券	157	20
商品及び製品	3,506	3,958
仕掛品	1,238	1,538
原材料及び貯蔵品	2,074	2,426
その他	1,276	1,491
貸倒引当金	△300	△257
流動資産合計	26,285	30,858
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,602	2,972
土地	3,242	3,303
その他(純額)	1,356	1,261
有形固定資産合計	7,200	7,537
無形固定資産		
その他	234	254
無形固定資産合計	234	254
投資その他の資産		
投資有価証券	587	727
その他	854	899
貸倒引当金	△59	△49
投資その他の資産合計	1,382	1,576
固定資産合計	8,817	9,369
資産合計	35,103	40,228
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,973	3,087
短期借入金	1,744	2,855
1年内返済予定の長期借入金	5	8
未払法人税等	561	586
賞与引当金	624	418
その他	3,163	4,169
流動負債合計	9,073	11,127
固定負債		
長期借入金	11	6
退職給付引当金	136	152
役員退職慰労引当金	60	61
その他	1,673	1,963
固定負債合計	1,882	2,184
負債合計	10,955	13,312

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925	1,925
資本剰余金	2,373	2,373
利益剰余金	22,306	22,848
自己株式	△1,077	△1,077
株主資本合計	25,527	26,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76	177
為替換算調整勘定	△2,603	△781
その他の包括利益累計額合計	△2,527	△604
少数株主持分	1,147	1,449
純資産合計	24,147	26,915
負債純資産合計	35,103	40,228



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
売上高	8,084	8,178
売上原価	5,481	5,522
売上総利益	2,603	2,656
販売費及び一般管理費	1,565	1,410
営業利益	1,037	1,245
営業外収益		
受取利息	31	38
受取配当金	4	5
為替差益	29	305
その他	61	73
営業外収益合計	126	423
営業外費用		
支払利息	14	12
その他	17	8
営業外費用合計	31	21
経常利益	1,132	1,647
特別損失		
関係会社整理損失引当金繰入額	103	—
特別損失合計	103	—
税金等調整前四半期純利益	1,029	1,647
法人税、住民税及び事業税	205	283
法人税等調整額	81	318
法人税等合計	286	602
少数株主損益調整前四半期純利益	742	1,045
少数株主利益	127	114
四半期純利益	614	931

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	742	1,045
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	101
為替換算調整勘定	257	2,010
その他の包括利益合計	255	2,111
四半期包括利益	997	3,156
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	844	2,854
少数株主に係る四半期包括利益	153	301

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装 置関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,484	2,600	8,084	—	8,084
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	0	1	△1	—
計	5,485	2,601	8,086	△1	8,084
セグメント利益	992	137	1,129	△91	1,037

(注) 1 セグメント利益の調整額△91百万円には、セグメント間取引消去△1百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△90百万円が含まれております。なお、当第1四半期連結会計期間から、持株会社体制に移行したことに伴い、当社において新たに報告セグメントに帰属しない全社費用が発生しております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	溶接機器 関連事業	平面研磨装 置関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,555	2,623	8,178	—	8,178
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	2	2	△2	—
計	5,555	2,625	8,181	△2	8,178
セグメント利益	1,031	299	1,330	△84	1,245

(注) 1 セグメント利益の調整額△84百万円には、セグメント間取引消去△2百万円及び報告セグメントに配分していない全社費用△82百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 地域別販売状況

	日本 (百万円)	アジア パシフィック (百万円)	米州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	2,633	4,490	873	181	8,178	—	8,178
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	849	417	27	3	1,298	(1,298)	—
計	3,482	4,908	901	184	9,477	(1,298)	8,178
営業利益	237	970	105	12	1,324	(78)	1,245

## (2) 生産、受注及び販売の状況

## ①生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
溶接機器関連事業	4,566	+9.6
平面研磨装置関連事業	1,666	+0.6
合計	6,232	+7.0

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
2 金額は、販売価格で表示しております。  
3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
溶接機器関連事業	6,607	+26.4	3,778	+48.2
平面研磨装置関連事業	3,510	+11.0	8,116	+49.2
合計	10,118	+20.6	11,895	+48.9

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
溶接機器関連事業	5,555	+1.3
平面研磨装置関連事業	2,623	+0.9
合計	8,178	+1.2

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。